

楽天証券、業界初の3市場接続の「SOR サービス」を提供

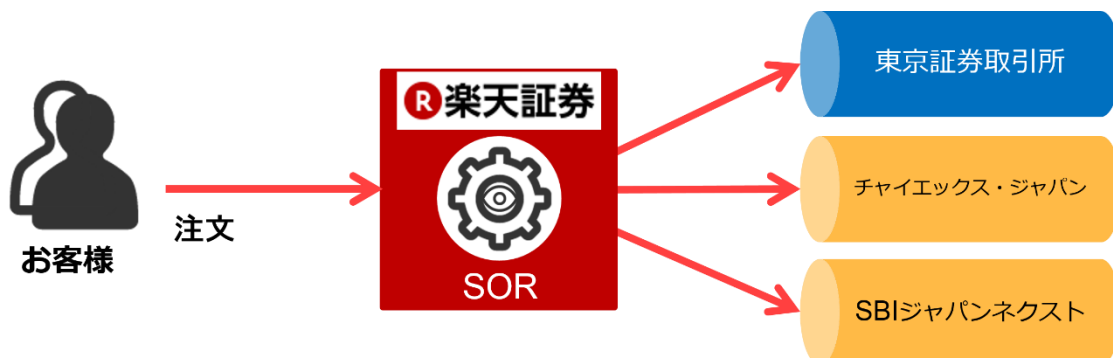
- 自動で最も有利な株価を提示する市場で約定 -

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都世田谷区、以下「楽天証券」）は、2018年2月13日（火）より、「SOR サービス」に新たに私設取引システムの「SBI ジャパンネクスト PTS」を追加いたします。本サービスを利用することで、東京証券取引所（以下「東証」）、「チャイエックス・ジャパン PTS」、「SBI ジャパンネクスト PTS」の3市場で最も有利な株価で売買していただくことが可能になります。

「SOR（スマート・オーダー・ルーティング）サービス」とは、東証とPTSの板（気配値）情報を比較し、より有利な株価で約定できる市場で注文を執行するサービスです。楽天証券では、2017年12月より、東証と「チャイエックス・ジャパン PTS」の2市場を接続した「SOR サービス」の提供を開始しており、現物株取引をされているお客様の35%^{*1}が本サービスの利用によって価格改善効果を得ることができました。

今回、「SOR サービス」に「SBI ジャパンネクスト PTS」を追加することにより、3市場の株価を比較し、自動で有利な条件の市場へ注文が行えるようになり、お客様にさらに多くの取引機会と、有利な株価で売買できる可能性があるプラットフォームを提供することができるようになります。なお、個人投資家のお客様への3市場が接続した「SOR サービス」の提供は、主要ネット証券^{*2}では楽天証券が初めてとなります。

■ 「SOR サービス」のイメージ



SOR エンジン開発元：チャイエックス・ジャパン社

■取引時間^{※3}

東京証券取引所	9:00～11:30／12:30～15:00
チャイエックス・ジャパン PTS	8:00～16:00
SBI ジャパンネクスト PTS	8:20～16:00 ※2018 年度中に、夜間取引（16:30～23:59）を取扱う予定です。

楽天証券では、今後もお客様のニーズに合わせたサービスや商品を提供することで、更なる顧客基盤の拡大を図ってまいります。

※1：2017年12月25日～2018年1月31日までの現物株約定顧客数に対する SOR 経由での PTS での約定顧客数の割合

※2：主要ネット証券とは、SBI証券、カブドットコム証券、松井証券、マネックス証券を指します。（2018年2月9日現在、当社調べ）

※3：SOR を経由した取引が可能な時間は、東証の取引時間に準じます。東証の取引時間外で PTS のお取引を希望される場合は、手動で市場のご選択をしていただく必要がございます。

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（楽天証券ホームページ）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会